

高円宮杯 JFA 第31回 全日本U-15サッカー選手権大会
岐阜県大会 要項

1. 主 催 (一財)岐阜県サッカー協会

2. 主 管 (一財)岐阜県サッカー協会3種委員会

3. 協 賛 株式会社 モルテン ※公式試合球はモルテンヴァンタジジオF5V4900(芝用)

4. 期日・会場

10月3日(土) 1回戦:キャプテン翼スタジアム垂井

10月4日(日) 1回戦:キャプテン翼スタジアム垂井、岐阜市北西部運動公園

10月10日(土) 2回戦:岐阜県フットボールセンター人工芝天然芝、郡上市美並まん真ん中グラウンド、キャプテン翼スタジアム垂井

10月11日(日) 3回戦:郡上市美並まん真ん中グラウンド、八百津町蘇水公園、岐阜県フットボールセンター人工芝

10月17日(土) 4回戦:八百津町蘇水公園

10月18日(日) 準決勝:関市中池陸上かわせみスタジアム、八百津町蘇水公園(クラブユース5位決定戦予備戦)

10月19日(日) 決勝+3決+5決:関市中池陸上かわせみスタジアム

5. 参加資格

①(公財)日本サッカー協会に令和2年5月31日までに第3種に登録されたチームであること。

②上記①のチームに令和2年8月31日までに登録された選手であること。

③県U15リーグ参加する全チームと中学校地区リーグを勝ち抜いた45チーム。

6. 競技方法

①上記45チームによるトーナメントで順位を決定する。

②試合時間は1-2回戦は70分(35-10-35)、3回戦以降は80分(40-10-40)とする。

1-2回戦で同点の場合は即PK戦、3回戦以降は延長戦10分(5-5)を行う。なお、決定しない場合はPK戦を行う。

③クラブユース東海大会出場を決める5位決定トーナメントは、70分(35-10-35)+延長10分(5-5)、PK戦を行う。

7. 競技規則

①(公財)日本サッカー協会の『サッカー競技規則2020/2021』による。

②大会参加申込した最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。

③交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から、最大7名までの交代が認められる。

交代して退いた選手は再び出場できない。

④ベンチ入りできる人員は、最大12名(申込書に記載された役員5名、選手7名)とする。

⑤本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・

フェアプレー委員会において決定する。本大会期間中に警告2回を受けた者は、次の1試合に出場できない。

⑥本記載事例にないことは本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。

8. その他

①ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は2色用意し、シャツの前面と背面に申込書に登録した選手番号をつけること。

パンツの選手番号はつけることが望ましい。その他の事項については、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。

②優勝と準優勝チームは『高円宮杯 第31回全日本ユース(U15)サッカー選手権 東海大会』の出場資格を得る。

東海大会に参加するクラブチームを除いた上位3チームのクラブはクラブユース東海大会に岐阜県代表として出場資格を得る。

③1回戦のメンバー表提出がエントリーを兼ねる。1回戦に登録された選手の変更や選手番号の変更は認めない。

④各試合の登録選手は、選手証を持参し、メンバー表とあわせて提出すること。

⑤大会参加費5,000円を10/1までに振り込むこと。【十六銀行西可見支店1465708 岐阜県クラブユース連盟 ※手数料チーム負担】

⑥試合球は5号人工皮革ボールとし、大会本部で用意する。

⑦ベンチは、組み合わせ表の上段のチームがグラウンドに向かって左側に入る

⑧4回戦までは1日2人の審判(内1人は3級以上)を務めること。準決勝以降は3種委員会にて務める。

⑨会場担当はU15リーグ同様の開始と終了責任を務めること。結果報告はLINE(U15リーグ)にて審判報告書を画像で送ること。

3試合会場は開始責任チームが2試合目までフラッグなど準備、3試合目は終了責任が準備すること。

終了責任チームは、試合球の次試合への手配も含む。

4回戦まではテントを各チームで持参すること。

⑩荒天時、警報発令の大会の開催については、大会本部で決定する。

⑪万一、大会中の負傷などの事故があった場合は、応急処置のみ行う。必ずスポーツ傷害保険に加入して参加すること。

<連絡先>

(一財)岐阜県サッカー協会3種委員会 窪田清文

〒503-0993 大垣市荒川町337 西部中学校

090-5109-9693(携帯)

メール kiyofumikubota@hotmail.com